



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL http://sef-jpn.org

巻頭のことば - 「年頭所感」

理事長 佐立弘臣

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には良いお正月を清々しく迎えられたことと存じます。
 昨年5月に元号が「令和」となり、初めての「令和」のお正月を迎えます。「令和」は『万葉集』の中にある歌、「初春令月、気淑風和、梅披鏡前之粉、蘭薫珮後之香」(「初春は令月にして、気よく風やわらぎ、梅は鏡前の粉を披(ひら)き、蘭は珮後(はいご)の香を薫らす)が出展です。
 「令」は「人」と「卩」の2文字の漢字を組み合わせた「会意文字」です。「人」は「頭上に頂く冠の象形」と「卩」は「ひざまづく人の象形」で、「令」は人がひざまずいて神意を聞く事を意味し、そこから、「命ずる・いづつける」から「命令」「辞令」「号令」などが出来、「人を尊敬して言う語・よい・立派な・優れた」から「令名」「令月」「令嬢」などが出来たといわれています。「初春令月」とは「初春は素晴らしい月、何をするにも良い月」です。
 今年、私は80歳を迎えます。サミュエル・ウルマンの詩「青春」にある「年を重ねただけで人は老いない 理想を失う時に初めて老いが来る 歳月は皮膚のしわを増すが 情熱を失う時に精神はしぼむ」を思い、初春から新たな目標に挑戦しようと思っております。
 会員、皆様の目標にSEFを舞台に活躍する目標を加えて頂けたらと思います。本年もご協力よろしく申し上げます。

12月度理事会より (第195回 12月11日)

事務局

- | | |
|--|-------------------------------------|
| 1. 日野ステック社との業務支援契約終了 →可決承認 | 3. 2019年度事業成行期末予想 →次回1月理事会にて再度報告 |
| 2. 2020年度(第19期)年間スケジュールの作成 →次回1月理事会にて最終決定 | 4. 2019年11月度会計収支報告 →報告了承 |
| | 5. 会計担当後任者の状況 →報告了承 |

事業報告 (時事問題研究会)

担当理事 波多野正幸

時事問題研究会は、原発事故問題からIoT技術まで、今話題の政治、経済、科学技術、等をタイムリーに取上げ、その背景を研究しています。今起きている世界の動き、事象の本質を研究して、自己研鑽だけでなくSEF事業を取り巻く基盤を理解して事業開拓に役立てる事を目標に取り組んでいます。今年取上げた課題は、「人生100年時代に備える」から始まり、「資本主義の未来」「人材開国、外国人労働者の受け入れ」「ポピュリズムに揺れる世界」「Neo Economy」「再生エネの奔流・再生エネの未来」「データ駆動社会」を研究しています。世界の変化を学ぶことは、身の回りの日常を新たな視線で見る事が出来ます。シニア世代といえども変化する時代を常に学び、フォローアップし、行動する事は大切なことと思います。是非積極的な参加を期待します。

SEFサロン (第115回案内)

担当理事 白崎善宏

《 第115回: ご案内 》
 日時: 2020年1月22日(水) 18時より 場所: 青学会館内アイビーホール 1F「フェリア」
 演題: 「東京2020大会における物流の課題と対策」
 講師: 苦瀬博仁氏 流通経済大学教授・東京海洋大学名誉教授
 東京2020大会というのは、勿論2020年開催のオリンピック・パラリンピックのことで、組織委員会でもご活躍の苦瀬氏からの講演です。物流その中でも都市の物流の歴史を江戸時代にさかのぼり振り返ってみてから、オリンピックに関連する物流の話題をお話いただけます。例えば、オリンピックに参加予定といわれているゴルフのタイガー・ウッズは通常何本のクラブを持参するのでしょうか? これも物流の課題の一つでそうです。
 大変興味深いお話を拝聴できるこの機会に、皆様には是非参加されますよう、お誘い申し上げます。

12月度会員動向

事務局

| | |
|-------------|---|
| 会員入退会 なし | 12月末日現在の会員数 正会員: 28名、準会員: 46名、賛助会員: 4社 |
|-------------|---|